

2022年6月 (No.sh0383)

**KDDI スペシャル
アンドリス・ネルソンス指揮 ポストン交響楽団**



アンドリス・ネルソンス
© Marco Borggreve



ポストン交響楽団 (2017年公演)



内田光子
Decca/©Justin Pumfrey

**3年ぶりの米国オーケストラ来日！グラミー賞3度受賞の黄金コンビ！
アンドリス・ネルソンスとポストン交響楽団**

サントリーホールは「**KDDI スペシャル アンドリス・ネルソンス指揮 ポストン交響楽団**」公演を11月に開催します。

1881年に創立し、140年以上の歴史を誇る米国屈指の名門**ポストン交響楽団**は、本拠地ボストンでの公演のほか、世界で最も重要な音楽祭の一つと言われるタングルウッド音楽祭、同楽団の首席奏者で構成されるボストン交響楽団室内アンサンブルや、ボストン・ポップス・オーケストラなどで世界的に知られており、コロナ禍においても配信プラットフォーム「BSO NOW」で世界中に演奏を届けました。

今回のポストン交響楽団の来日は、コロナ禍から初の米国オーケストラの来日となります。また、今回の来日も前回に続き**音楽監督アンドリス・ネルソンスとの来日**となります。同楽団歴代の音楽監督は、初代ヘンシェルから、ニキシユ、クーセヴィツキー、ミュンシュと引き継がれ、1973年から2002年に桂冠音楽監督に任命されるまで29年の長きにわたり小澤征爾が務めました。2014年シーズンから**15代目の音楽監督としてアンドリス・ネルソンス**が就任し、瞬く間に**2016年、17年のグラミー賞を連覇、19年にも受賞**するなど、現代最高峰のコンビとして目覚ましい活躍を続けています。

今回の3日間の東京公演では、11月13日にマーラーの交響曲第6番、14日はサントリーホールのアソシエイト・アーティストでもあるピアニスト内田光子をソリストにベートーヴェンのピアノ協奏曲第5番「皇帝」とショスタコーヴィチの交響曲第5番「革命」を、15日にはショウの『Punctum』（10日京都公演および東京公演でオーケストラ版日本初演）、R. シュトラウスの『アルプス交響曲』といった構成で、それぞれ違った魅力を聴き比べていただけます。また、他都市公演として11月9日横浜、10日京都、11日大阪での公演も開催いたします。

さらに期間中は教育プログラムの一環として、**ポストン交響楽団奏者によるマスタークラス**や、**無料公開リハーサル、青少年プログラム**（中高生対象、一般販売なし）の開催を予定しています。

[チケットのお申し込み・お問合せ]

サントリーホール・メンバーズ・クラブ WEB <https://suntoryhall.pia.jp/>

サントリーホールチケットセンター TEL 0570-55-0017 (10~18時、休館日を除く)

— 記 —

KDDI スペシャル
アンドリス・ネルソンス指揮 ボストン交響楽団
KDDI Special
Andris Nelsons Conducts Boston Symphony Orchestra

東京公演

【出演】

指揮：アンドリス・ネルソンス Andris Nelsons, Conductor
ピアノ：内田光子（11/14のみ） Mitsuko Uchida, Piano (Nov 14)
ボストン交響楽団 Boston Symphony Orchestra

【日時・曲目】

2022年11月13日（日）16：00開演（15：20開場）
Sunday, November 13, 2022 at 16:00 (Doors Open 15:20)

マーラー：交響曲第6番 イ短調
Gustav Mahler: Symphony No. 6 in A Minor

2022年11月14日（月）19：00開演（18：20開場）
Monday, November 14, 2022 at 19:00 (Doors Open 18:20)

ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」（ピアノ：内田光子）
Ludwig van Beethoven: Piano Concerto No. 5 in E-flat Major, Op. 73, “Emperor” (Mitsuko Uchida, Piano)
ショスタコーヴィチ：交響曲第5番 ニ短調 作品47「革命」
Dmitry Shostakovich: Symphony No. 5 in D Minor, Op. 47

2022年11月15日（火）19：00開演（18：20開場）
Tuesday, November 15, 2022 at 19:00 (Doors Open 18:20)

ショウ：『Punctum』（オーケストラ版） [日本初演 ※10日京都公演とともに]
Caroline Shaw: *Punctum* (Orchestral Version) [Japanese Premiere *premiered on Nov 10 in Kyoto during the tour]
モーツァルト：交響曲第40番 ト短調 K. 550
Wolfgang Amadeus Mozart: Symphony No. 40 in G Minor, K. 550
R. シュトラウス：『アルプス交響曲』作品64
Richard Strauss: *Eine Alpensinfonie*, Op. 64

【会場】 サントリーホール 大ホール Suntory Hall, Main Hall

【チケット料金】

S席 34,000円 A席 29,000円 B席 24,000円 C席 19,000円 D席 14,000円
S ¥34,000 A ¥29,000 B ¥24,000 C ¥19,000 D ¥14,000

【主催】 サントリーホール

【特別協賛】 KDDI株式会社

【後援】 アメリカ大使館

【チケット発売】

サントリーホール・メンバーズ・クラブ先行発売 2022年7月9日（土）10時～23日（土）

※お申込みには、メンバーズ・クラブへの事前入会が必要です。

（年会費無料、WEB会員は即日入会可）

※TEL会員は電話にて、WEB会員はWEBにてチケットをお申込みいただけます。

※先行発売中の窓口での販売はございません。

※1回のお申込みにつき、1公演・1席種、S～Bは4枚まで、C・Dは2枚までご購入いただけます。

一般発売 2022年7月24日（日）10時～

※1回のお申込みにつき、1公演・1席種、4枚までご購入いただけます。

※先行発売で売切れとなった席種は、一般発売で販売しない場合がございます。

※一般発売初日はサントリーホールチケットセンター（窓口）での受付・販売はございません。

【チケット取り扱い】

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017（10:00～18:00、休館日を除く）

サントリーホール・メンバーズ・クラブWEB <https://suntoryhall.pia.jp/>

サントリーホール窓口（10:00～18:00、休館日を除く）

※18時以降開演の公演がある場合は開演時刻まで営業

チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/bso2022/>

イープラス <https://eplus.jp/bso/>

ローソンチケット <https://l-tike.com/bso/>

他都市公演情報

2022年11月9日（水）19：00開演（18：20開場）

横浜みなとみらいホール 大ホール

【曲目】

マーラー：交響曲第6番 イ短調

【チケット料金】

S：33,000円 A：28,000円 B：23,000円 C：18,000円 D：13,000円

【お問合せ】横浜みなとみらいホール仮事務所チケットセンター 045-682-2000

【主催】横浜みなとみらいホール（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）

公益財団法人サントリー芸術財団

【共催】横浜アーツフェスティバル実行委員会

【特別協賛】KDDI株式会社

【後援】アメリカ大使館

2022年11月10日（木）19：00開演（18：15開場）

京都コンサートホール 大ホール

【曲目】

ショウ：『Punctum』（オーケストラ版）[日本初演]

モーツァルト：交響曲第40番 ト短調 K.550

R. シュトラウス：『アルプス交響曲』作品64

【チケット料金】

S：27,000円 A：22,000円 B：17,000円 C：12,000円 D：7,000円

【チケットに関するお問合せ】京都コンサートホール 075-711-3231

【主催】公益財団法人サントリー芸術財団

【共催】京都市、京都コンサートホール（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）

【特別協賛】KDDI株式会社

【後援】 アメリカ大使館

2022年11月11日（金）19：00開演（18：00開場）

フェスティバルホール（大阪）

【曲目】

ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」（ピアノ：内田光子）

ショスタコーヴィチ：交響曲第5番 ニ短調 作品47「革命」

【チケット料金】

S：27,000円 A：22,000円 B：17,000円 C：12,000円 D：7,000円

SS：29,000円 BOX：32,000円 バルコニーBOX（2席セット）54,000円

【お問合せ】 フェスティバルホール 06-6231-2221

【主催】 フェスティバルホール

【特別協賛】 KDDI株式会社

【協賛】 アイリスオーヤマ株式会社、塩野義製薬株式会社

【後援】 アメリカ大使館

■併催企画日程／東京 サントリーホール

KDDI スペシャル

ボストン交響楽団奏者によるマスタークラス（楽器・講師未定）

11月12日（土）予定 ブルーローズ（小ホール）

※9月発売予定

KDDI スペシャル

ボストン交響楽団 無料公開リハーサル

11月13日（日）予定 大ホール

※応募方法などの詳細は9月以降、サントリーホールHPなどでご案内いたします。

KDDI スペシャル

青少年プログラム

11月14日（月）予定 大ホール

（問）サントリーホール企画制作部 03-3505-1010（平日11：00～18：00）

中高生を対象とした学校単位でご参加いただく特別プログラム（要事前申込）です。

※一般販売はございません。

◆特集ページはこちらからご覧ください。

<https://www.suntory.co.jp/suntoryhall/feature/bs02022/>

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応上、出演者・曲目に変更がある場合がございますので、あらかじめご了承ください。最新情報はホームページでお知らせします。<http://suntory.jp/HALL/>

※就学前のお子様は同伴・入場いただけません。

【プロフィール】

■指揮：アンドリス・ネルソンス **Andris Nelsons, Conductor**

2014/15シーズンよりボストン交響楽団の第15代音楽監督に就任。18年2月にはライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団のカペルマイスター（楽長）に就任した。ボストン響とは、ショスタコーヴィチ交響曲全曲

録音のプロジェクトを行っており、これまでに3つのグラミー賞を獲得。20/21シーズンは、COVID-19パンデミックの中で、ボストン響の配信プラットフォーム「BSO NOW」を通じて配信された、シンフォニーホールにて収録の15公演のうち、6公演で同楽団を指揮。20年1月にはウィーン・フィルのニューイヤー・コンサートを指揮し、その様子は世界中に届けられた。

■ピアノ：内田光子（11/11 大阪、11/14 東京） Mitsuko Uchida, Piano (Nov 11 Osaka, Nov 14 Tokyo)

長年にわたりシカゴ響、ベルリン・フィル、ロイヤル・コンサートヘボウとの共演を重ね、ハイティンク、ヤンソンス、ムーティといった世界的な指揮者との共演も多い。また、ウィーン、ベルリン、パリ、東京などで定期的にリサイタルを行い、ザルツブルク音楽祭にも定期的に参加している。2011年にクリーヴランド管を弾き振りしたモーツァルトのピアノ協奏曲のライヴ録音したアルバムでグラミー賞を受賞。09年には大英帝国勲章「デーム」の称号が授与された。15年高松宮殿下記念世界文化賞（音楽賞）を受賞。サントリーホール アソシエイト・アーティスト。

■ボストン交響楽団 Boston Symphony Orchestra

ボストン交響楽団の歴史は、2022/23シーズンで142年目を迎える。本拠地ボストンでの公演のほか、タングルウッド音楽祭への出演や、ボストン・ポップス・オーケストラでも世界的に知られている。COVID-19パンデミックを受けた20/21年シーズンは、ボストン響の配信プラットフォーム「BSO NOW」で世界中の観客に演奏を届けた。音楽監督は初代のヘンシェルからニキシュ、クーセヴィツキー、ミュンシュらへと引き継がれ1973年には小澤征爾が13代目音楽監督に就任、2002年まで29年間務めた。14/15シーズンからはアンドリス・ネルソンスが音楽監督に就任。3度のグラミー賞受賞のほか、欧州・アジアツアーの開催や、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管との連携など、ボストン響の新たな時代の幕開けとなった。